

柏崎体育

発行所 柏崎体育団

編集者 佐藤和夫

印刷所 柏崎印刷株式会社



一万一千人の ラジオ体操



市制五十周年を記念する各種のイベントは主催・協賛など全部で五十六種目が開催され、市民以外の参加者は六十万人にものぼったと飯塚市長は語られました。その中で久しぶりにグランドを埋めつくした“NHK巡回ラジオ体操会”は圧巻でした。

スタンドから眺めたら、人が盛り上っている感じで胸がキュンとしました。一つの行事にこんなにも人が集まつてくれたのは何十年ぶりの感じです。

（佐藤）

年頭の辭



体育への道

あげている。

(3) 体育の本質追求が他より遙かにすんでいる。

(1) 立上がりが非常に早い。

た。

(旅語鑑作の獨創と實績)
をもつた。

(5) 社会体育の基盤整備とでもい

うべき地図情報、コミュニケーションセンターの建設が進み、実践

の組織ができる。この特色以上のようになる。

が更に効果的に進められ、成果

め慶賀の至りということになり、

の要素一つ一つを反省してみれ

かるということである。總じて

柏崎の体育は攻めの体育である。身を以て前進

する体育である。人の真似をして、他

の後塵を拝するような体育では
ない。

の後塵を拝するような体育では
ない。

柏崎体育とはならない。人物的にいかに優れた人材でも、これだけは期待することはできない。だから独自の研究ができるわけもなく、理想にもえることもなくただ県はどういつて、他の市はどうだということばかりで模倣ばかりの勤務ということになる。このような実態が多くて市の偽らざる姿である。真剣に立以来賛助会員制が出来る年まで、市の補助金のみでやって来ている。率直に言えば、市は金を出すぐを出さないといつてよい程の関係であり、洲崎、坂田、島掛というような大先生を思う存分活動させたのである。但し、この三先生は、いま比較し得るような人物がないから、今の人達に理解してもらえないが、超高度の熱意の人である。市の補助金のほか計り知れないくらいの私財をなげうつていられたのはこの私がよく知っている。私はここに柏崎体育生育の鍵がひそんでいると思っている。専門の勉強した人が、すごい程の熱意をもつて、何年、何十年という永い間、体当たりで建設した体育である。役所の異動によって、ときには何の素養もなく、縁もゆかりもないような課から来た職員が、やつてい行政機構と柏崎体育団の歴史

柏崎市という行政機関と柏崎体育団の関係は、全く一体であつて、市と対立する社会体育団設立以来賛助会員制が出来る年まで、市の補助金のみでやって来ている。率直に言えば、市は金を出すぐを出さないといつてよい程の関係であり、洲崎、坂田、島掛というような大先生を思う存分活動させたのである。但し、この三先生は、いま比較し得るような人物がないから、今の人達に理解してもらえないが、超高度の熱意の人である。市の補助金のほか計り知れないくらいの私財をなげうつていられたのはこの私がよく知っている。私はここに柏崎体育生育の鍵がひそんでいると思っている。専門の勉強した人が、すごい程の熱意をもつて、何年、何十年という永い間、体当たりで建設した体育である。役所の異動によって、ときには何の素養もなく、縁もゆかりもないような課から来た職員が、やつてい行政には、法律に細かく規定があり、個人の考えを入れること

月 橋 奏

を認めないもののから、大きな理念だけを示して、細部は全く規定しないものまである。前者の代表は戸籍や選挙事務であり、後者の代表は体育などであろう。この両極端の間に無数のタイプがあるわけである。前者は委託、民活には不適当の要素が非常に大きいと言わねばならぬ。

経済に於ける民活と体育に於ける民間委託を同次元で論ずることにはいさか抵抗があるが、その中に徹氏の論文がのり、その中にヒントは充分に汲み上げることが出来る。日本経済新聞に宮崎が高まるのである。政府はルールや基準の管理者であればいい。」

（『民営化、一層の推進を』）

また同紙に大友佐武郎氏は「オーラムに於て「アジアNIESは政府と民間が協力してターゲットを決めて、輸出や産業を伸ばしていくことで経済発展に成功した」「日本の経済成功はマーケット・メカニズムと計画を適切にミックスしたことにある。政府がワク組を作り、同時に民間企業のバイタリティーを生かす環境を作ったことに日本の成功の原因がある」と述べていらる。私の前後の所論と併せて考えていただければ何かうなづか

平成二年 優秀体育人表彰

●体育功劳賞 滝澤春雄氏

柳正三郎氏

●感謝状 上条地区体育協会
矢澤克宏氏

●スポーツ栄誉賞 矢澤克宏氏

本団は旧暦12月13日中越スporte

ツハウスにおいて委員会(総会)

を開催し、平成二年の優秀体育

人被表彰者の選考を行った。

功労者二名、感謝状一団体、成

としてスポーツ栄誉賞には昨年

の福岡国体夏季大会水泳競技に

新潟県選手団として参加し、成

年男子二〇〇メートルリレーの第一泳

者として出場し、日本新記録を

樹立した立役者、矢澤克宏氏

午後サンブンで挙行する。

(受賞者のうち功労賞、感謝

状以外は次号に掲載)

永年賛助会員に感謝状

・関病院

・㈱高伝商店

・丸万デンキ㈱

・㈲柳製缶所

・柏崎製水㈱

・㈱柏崎平安閣

・(有)信工社

・(有)共和印刷

本団の選手強化事業に毎年賛助会費を御寄付下さっておられる企業の方々で、本年まで10年連続の会員に対し感謝状を差上げ敬意を表しておりますが、

今回は次の八社の方に一月十八日の新春体育懇親会の席上で贈られます。(順不同、敬称略)

れる所があると思うが私の思いあがりであろうか。

宮崎、大来両氏の説に出て来る「ターゲット」「マーケット・メカニズム」は体育にもあるのである。もしこの二つに対し何の思慮もなく民間委託、民活などといっているのであれば思

わざるも甚しく、そういう体育の民間委託はスタート自体からもはや「つまづき」といわねばならない。

「絶対失敗させてはならない本市の体育の委託制度」

柏崎市は体育施設管理公社をつくり、四月一日から全面的委託を実施することとなつた。これは柏崎市の体育行政の根幹に関することで極めて重大な意味をもつてゐる。私流に単的に所見をのべれば

(1)成功すれば万々才であるが、もし失敗すると、柏崎体育の地盤の全体沈下を起すほどの大問題になる。その失敗の原因となりそうなものは徹底的に除去しなければならない。

(2)思いつくままにその一部をあげれば次のようになる。

(A)市役所の勤務条件と全く違ふものを作らねばならない。

(B)公務員的な勤務そのものが失敗の原因になる。(例え

うものを作らねばならない。

(C)絶対に失敗させてはならない。

(D)試行錯誤とその処理の仕方がスピーディにしかも果斷性をもつこと。

(E)委託したから現状維持がで

きるとか、安くあがるとかいう考えは、やらないうちから敗北する思想である。

一〇〇の資金で市でやれば八〇〇の仕事しかできないが、委託すると一二〇の仕事ができるという、考え方、努力、熱意でなくては将来に期待がもてない。

(F)絶対に失敗させてはならない。

そのためには体育団は全力をあげて応援しなければならぬ

い。

現段階での柏崎体育の機構

現段階に於ける柏崎体育推進

は三本の柱によるのが最上の方

法と思つてゐる。即ち市(教委)

施設管理公社と体育団である。

智、仁、勇の三位一体というが、まさにそのとおりの三者でなければならぬ。財力を主とした市、維持管理を主とする公社、

体に廃止しなくてはならぬ

(B)

体育の勉強、管理技術の専門化が急務である。そのためには指道感動が脆弱であつてはならない。

(C)他市の類似名の団体の真似でなく、柏崎独自のものをつくり出す決意と努力が必要である。

(D)試行錯誤とその処理の仕方がスピーディにしかも果斷性をもつこと。

(E)トはここにある。三つ別々ものが協力するのではなく、血を分けた兄弟が協力するのである。

この所を感違いすると、柏崎

体育でなくなってしまう。

柏崎体育当面の問題点

(1)組織活動の促進

一般論として都市型市民組織と農村型組織がある。農村型とは單一的にまとまりを作るもので、この組織の枠ぐみから溢れ出る者は全くないか、あっても少い。ところが都市型となると、單一的に作ろうとするヒミ出し、又は反対が多く中々まとまらない。従つて、多くのグループをつくり、それを最大公約数的にまとめる方法をとらねばならない。

農村部に地区体協が早くスンナリ出来るのに、市中央部で中々できないのはこれによるのである。○○教室も結構、

○○サークルも結構だが、指導に当るものは、たゞえず都市

型組織への向上を頭においていかねばならない。当面の問

題点の第一である。

指導、啓発、展開を主とする体

育団、この三者のどれが力不足でも完全な力を發揮することはできない。三者は相補い、相扶け、力で支え合いつついけるかどうかが今日以後の運命を左右する。



表彰状

柳正三郎殿

感謝状

上条地区体育協会殿

あなたは昭和三十四年から今日まで三十一年余に亘り野球審判員として精進を続けておられ、県内野球界にあってあなたの存在を知らぬ者はおりません。それはあなたが、学童野球、中学校、高等学校、そして社会人に対しても野球人として審判の技術練成にきびしく対処し後進を育成されると共に、野球技の向上に大きな貢献をされて來たからであります。

そしてあなたは、その実践力と自らの鍛錬の中で培われた審判技術を評価され、全日本軟式野球連盟技術指導員に任命され更に県内はもちらん県外まで公認審判員の技術向上の先頭に立つて指導育成にあたっておられるのであります。そのことは、毎年の北信越国体や高松宮杯や天皇杯の全国野球大会などに、新潟県代表、北信越代表審判員として派遣されていることで証明されております。これは、柏崎体育の名声を高めることに大きく役立っていると考えます。本団はあなたの本地方体育振興と名譽の高揚に大きく貢献されておられることに対し、深甚な敬意を表しここに体育功労賞を贈り表彰いたします。

平成三年一月十八日

柏崎体育団長 月橋 会

貴体育協会は、昭和四十五年上条体育クラブとして発足以来地域住民の健康増進とスポーツ活動の組織づくりに力を注がれ、歴代会長を中心地域一体のコミュニケーション形成に意欲的に取り組んでこられました。その成果は、柏崎市が開催する四年に一度の市民大運動会に三期連続優勝の快挙を成し遂げたことでも示されます。

決して大世帯とはいえない地区のこの偉業は、正に他の範となるものであります。貴地区が歴史的にもスポーツ活動の盛んな土地柄であることにもよりましょうが、地区住民一体となつた平素の活動の賜であり、その一つに毎年真夏に開催される地区民大運動会のユニークさに接して知ることが出来ます。住民のほとんどが参加され、しかも部落毎にアイディア満載の入場行進、すさまじい熱気の応援合戦は数々といより驚嘆と申すべきであります。本団は貴協会の今日までの活動を高く評価すると共に、今後ますますの地域活動発展に期待し、ここに感謝状を贈り敬意を表します。

平成三年一月十八日

柏崎体育団長 月橋 会

庭山 政幸 (ハンドB)
有坂 和二 (卓球)

川合 康弘 (水泳)

阿部 茂晴 (バドミントン)
金子 武一 (アーチエリー)
大倉 桀 (山岳)

飛鳥井 黙 (獣友会)
金子 幸一 (米峰スキー)

篠 夫 (ラグビー)
仲條 嘉雄 (ゲートB)

有坂 瑞夫 (射撃)
佐久間勝也 (パワーリフト)

角山 二郎 (相撲)
野崎 信治 (剣道)

牧岡 宏幸 (弓道)
若月 キヨ (なぎなた)

高橋 春一 (空手道)
松田 博 (少林寺拳法)

広川 和久 (合氣道)
高橋 正樹 (ヨット)

渡辺 正道 (外洋帆走)
田中 文雄 (サーフボード)

細山 勝 (ボートフィッシング)
阿部 重夫 (サイクリング)

矢口 政郎 (坂田体育)

小林 克之 (小体連)
体育関係者のスポーツ医科学についての認識、知識を深めてほしいと、医師会から二月十三日に専門医を招へいしての研修会を計画いただきました。御案内しますので多数のご参加を。

編集後記

平成2年度・体育団賛助会員御芳名 (順不動)

◎各社の御協力に
厚く御礼申し上げます。